

高等研究院初年次教育プログラム全学教養科目「学問の面白さを知る」

ヘレニズム文明を発掘する

周藤 芳幸

(名古屋大学 人文学研究科/文学部)

周藤 芳幸 (すとう・よしゆき)

名古屋大学 文学部 教授 (西洋史学)

▶ギリシア考古学

考古学による古代ギリシア史研究

▶東地中海文化交流史

ヘレニズム時代のエジプトの研究







US Dept of State Geographer
© 2018 Google
© 2018 ORION-ME
© 2018 Basarsoft

Google Earth

世界史のなかのヘレニズム時代

「出発点」 都市国家＝ポリスの時代

フィリポス2世によるポリス世界の制覇(338 BC)

アレクサンドロス大王の東征(334 – 323 BC)

アレクサンドロス大王の部下たちによる王国が生まれる

「終着点」 世界帝国の時代

最後のヘレニズム王国(プトレマイオス朝)が滅亡する(30 BC)

→このときのプトレマイオス朝の女王がクレオパトラ7世

環地中海世界がローマ帝国の支配下に入る

ヘレニズム時代は世界最古のグローバル化の時代

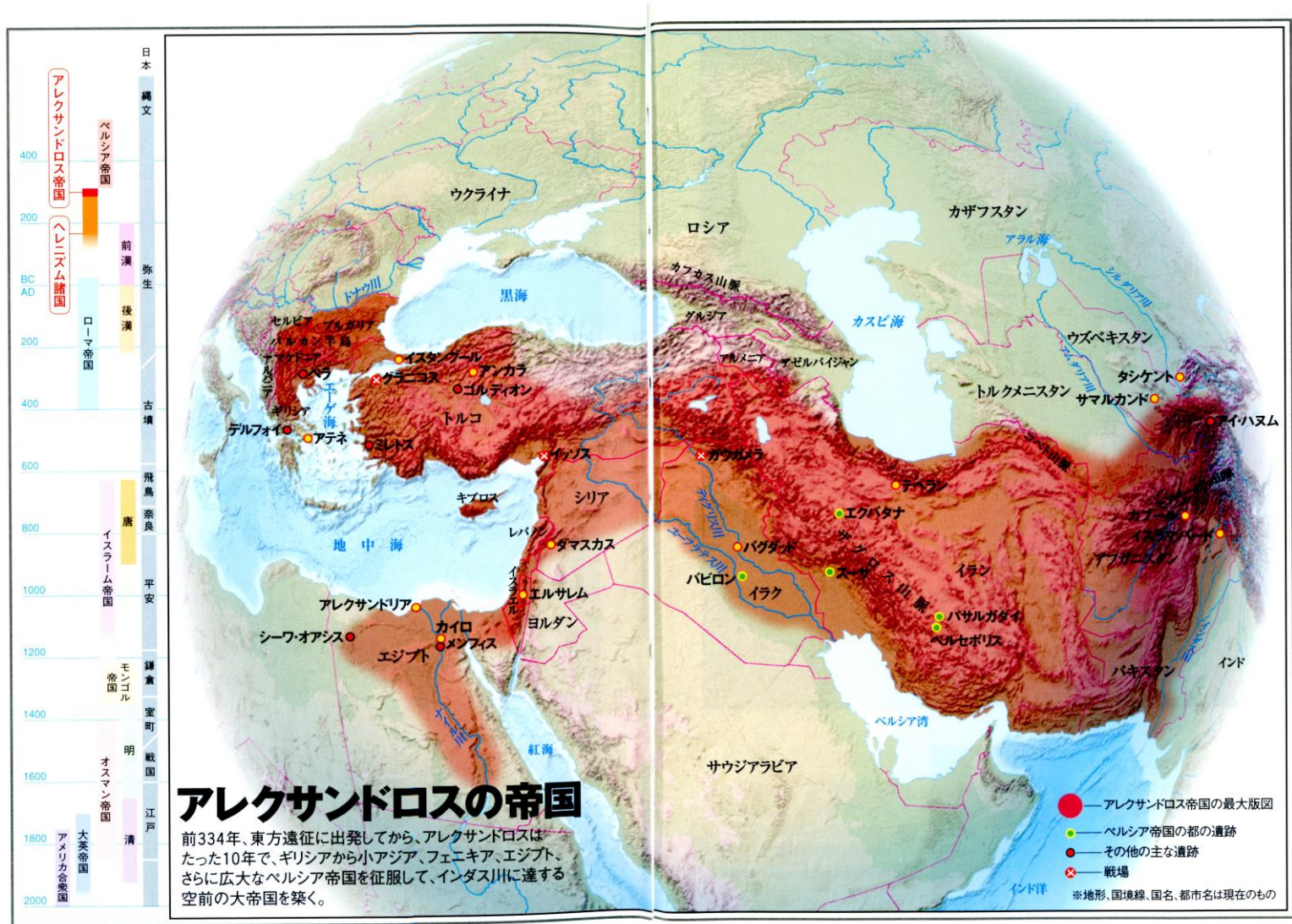
文化圏の垣を越えた人々の移動

共通語としてのギリシア語の普及

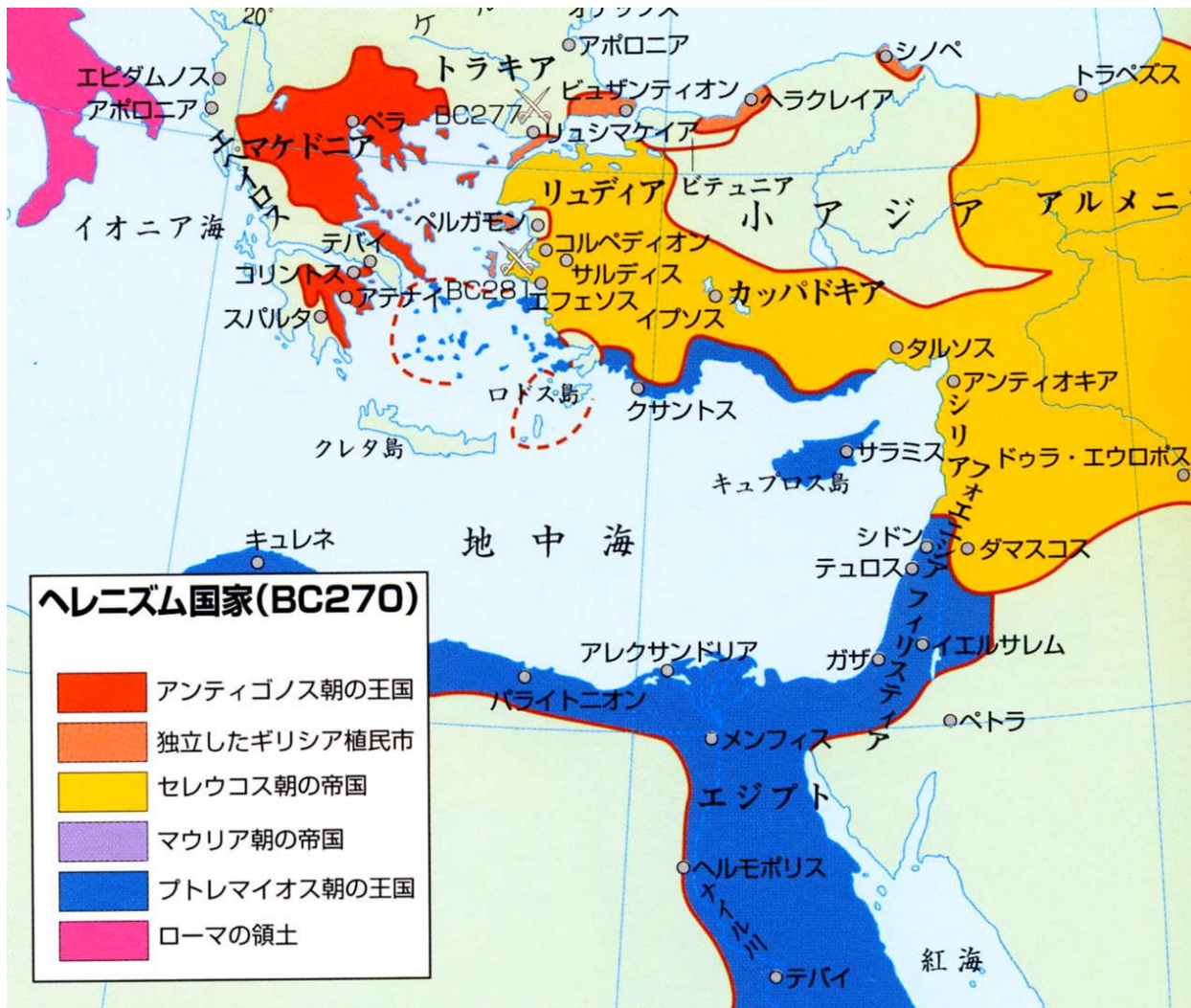
古典文明の継承と発展



アレクサンドロス大王の東方遠征



初期ヘレニズム時代の東地中海



プトレマイオス朝エジプト史研究の意義

- プトレマイオス朝の歴史的意義
もっとも経済的に繁栄し、長く続いたヘレニズム王国
 - プトレマイオス朝エジプト社会の特徴
二つの高文化が交錯
支配層はギリシア(マケドニア)系
地中海に面したアレクサンドリアから政治的に支配
被支配層はエジプト人
領域部(*chora*)で伝統的かつ高度な生活文化を継承
- 異文化交渉の界面でどのような事態が生じていたのか？
文化変容(*acculturation*)のケース・スタディ

プトレマイオス朝エジプト王国の歴史

323 アレクサンドロス大王没、プトレマイオスのエジプト統治

285 プトレマイオス2世の即位(～246)

プトレマイオス朝の黄金時代が到来

238 カノポス決議

王権と神官団との互恵的な関係の確認

翌年(237)にエドフ神殿着工(完成は57)

205 南部大反乱の勃発(～185)

二十年にわたってテーバイス(テーベ管区)が独立

196 メンフィス決議(ロゼッタ・ストーン)

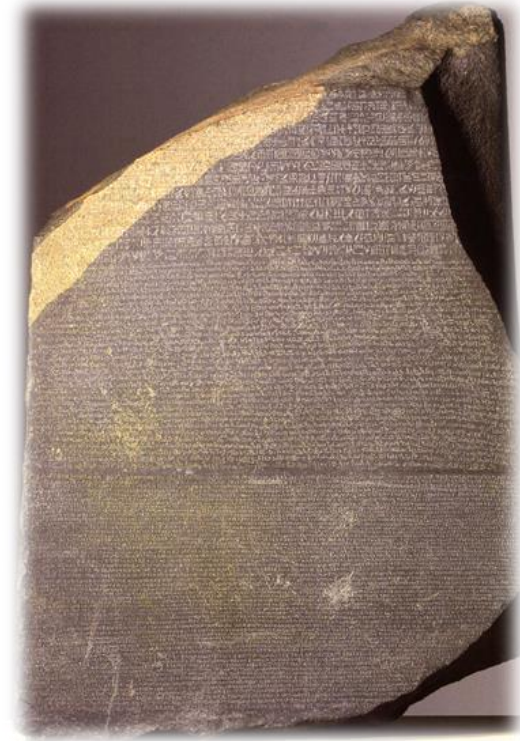
王権と神官団との互恵的な関係の再確認

168 「エレウシスの日」

アレクサンドリアを攻囲したアンティオコス4世が撤退

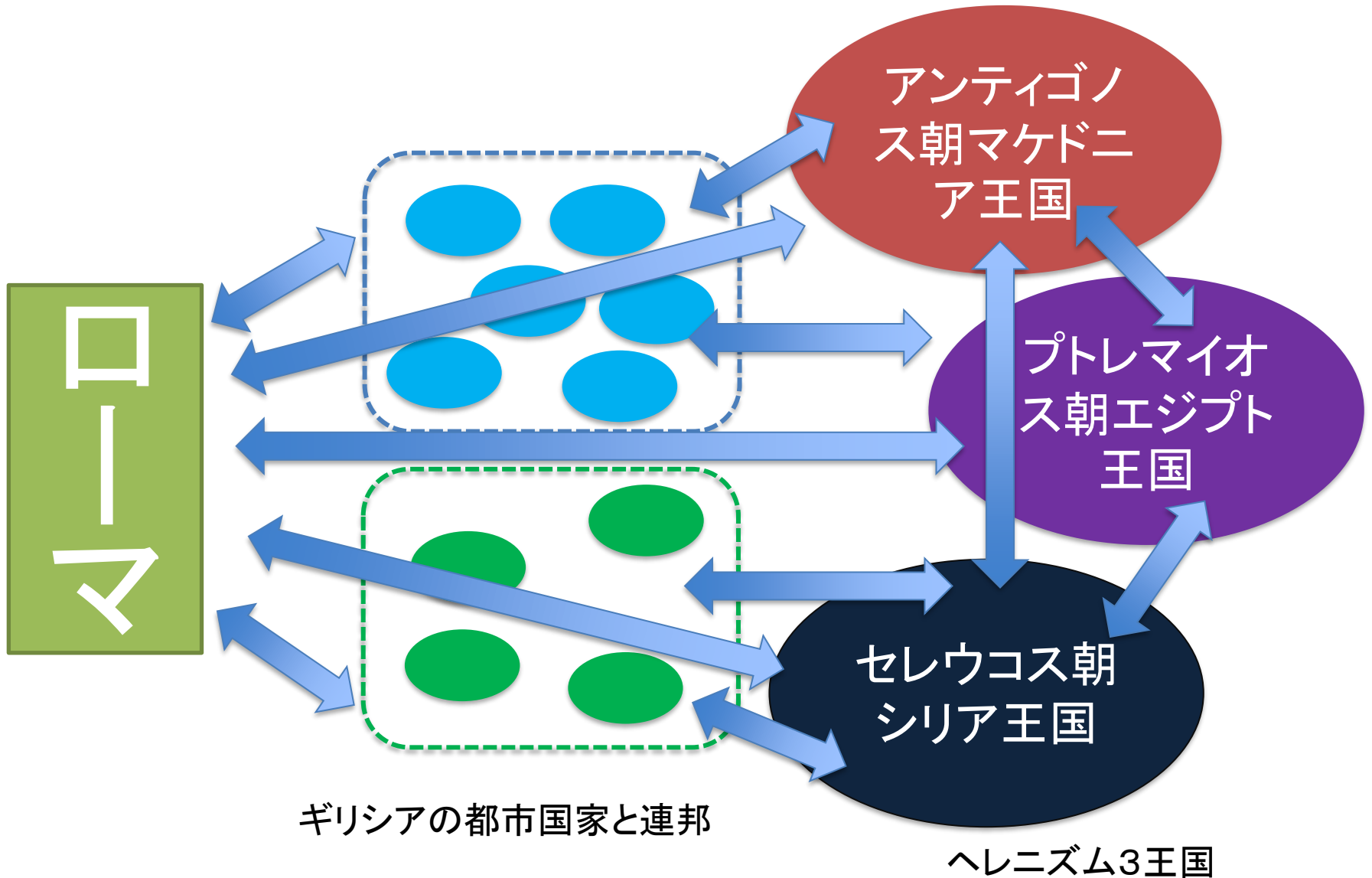
31 アクティウムの海戦

翌年にクレオパトラ7世が自殺してプトレマイオス朝は滅亡



R. Parkinson, The Rosetta Stone,
London: British Museum Press 2005, p.6.

ヘレニズム時代の東地中海世界



アコリス遺跡

ナイル中流域(中エジプト)の遺跡

古王国時代からコプト時代まで居住

都市域(およそ600m × 300m)

岩窟神殿(王朝時代の墓を転用したもの)

ネクロポリス

周辺の石切場

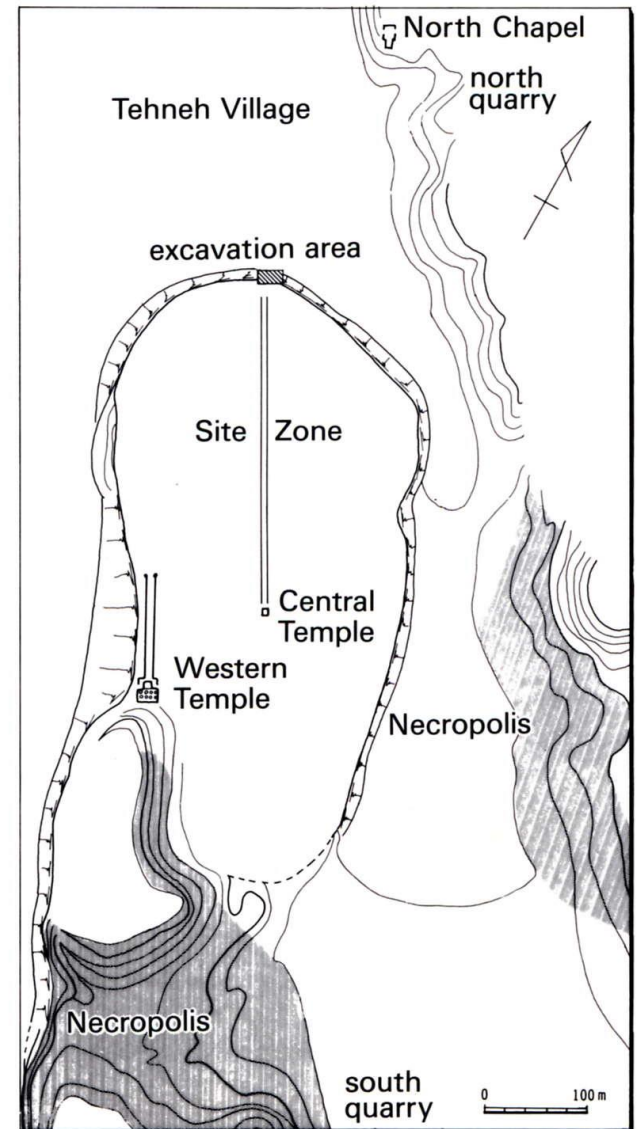
1980年代～90年代初に古代学協会が発掘

1997年から新たな体制で調査を再開

夏は中止、11月にテロ、12月末に開始

ヘレニズム時代の石材加工場を発見

→この時代の貴重な考古学的証拠



アコリス遺跡の地政学的な位置





岩石沙漠とナイル沖積平野

1980年代のテヘネ村



現在のテヘネ村と調査団の宿舎



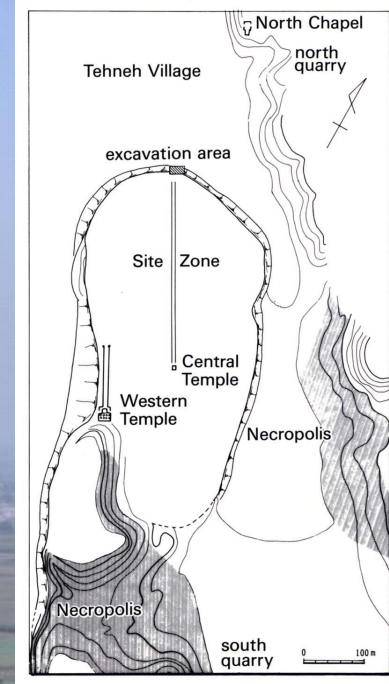
食事の準備



テヘネ村の教会



アコリス遺跡全景



ヘレニズム時代の遺構の分布



* 下線のある遺構は、日本隊による調査前から知られていたもの

プトレマイオス5世への奉納碑文



プトレマイオス5世への奉納磨崖碑文



プトレマイオスの子プトレマイオス王(5世)のために、
(この王は)偉大な顕現神であり恩恵神(であるが)、
エルゲウスの子アコリスが救済女神イシス・モキアスに(捧げた)

都市域北端の発掘区遠景(東から)



アコリス都市域北端区の発掘



都市域北端、石材加工場の平面図

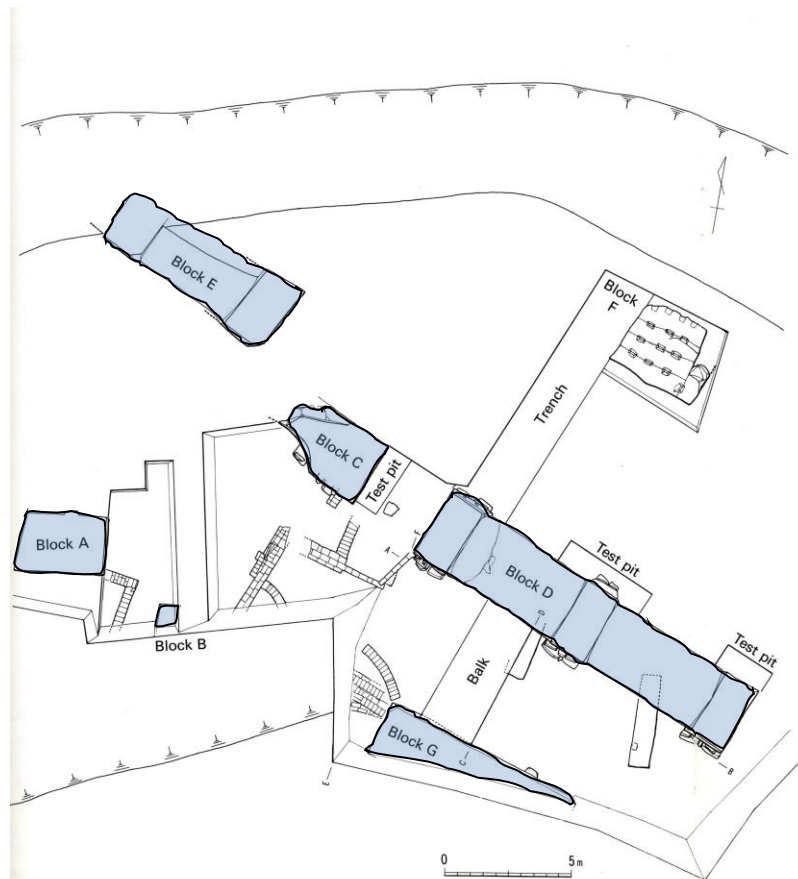


Fig. 9 Excavation area



石材加工場の石材と地層図(ブロックD)

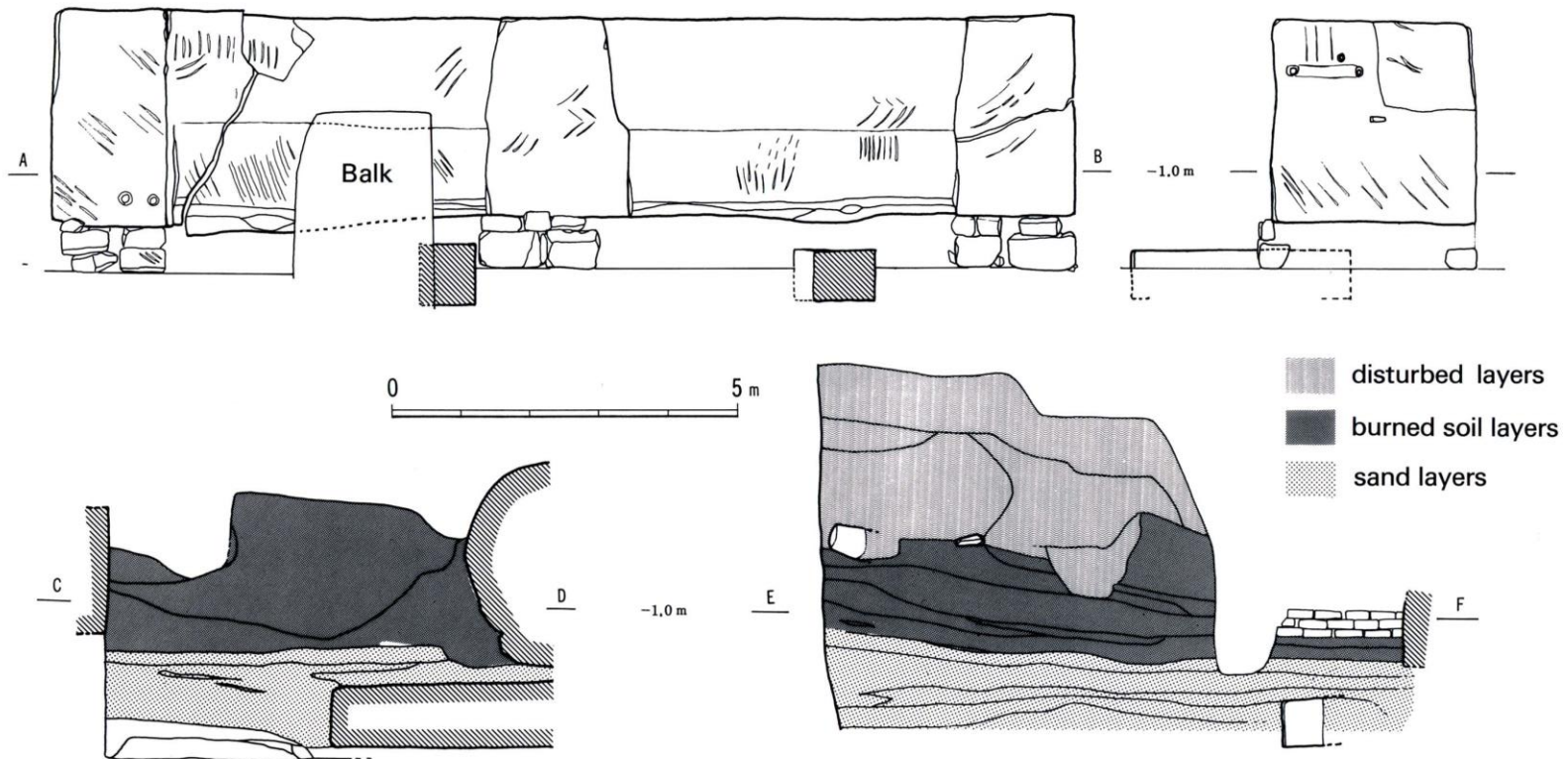


Fig. 10 Block D and the cross sections

都市域北端区における発掘成果の意義

1997年からの発掘により、加工途中の石灰岩ブロック埋土からヘレニズム時代の文化層が検出される

物質文化には、ギリシアからの強い影響

→ヘレニズム現象はアレクサンドリアにとどまらない

アコリスのような内陸部にも、ヘレニズムは浸透

プトレマイオス5世への磨崖碑文の背景が明らかになる

とりわけ重要な資料は、膨大な地中海系のアンフォラ(交易用ワイン壺)の破片、78%がロドス産

ヘレニズム時代には、アコリスのような地方集落も、間接的ながら地中海と結びつく

アンフォラとは何か

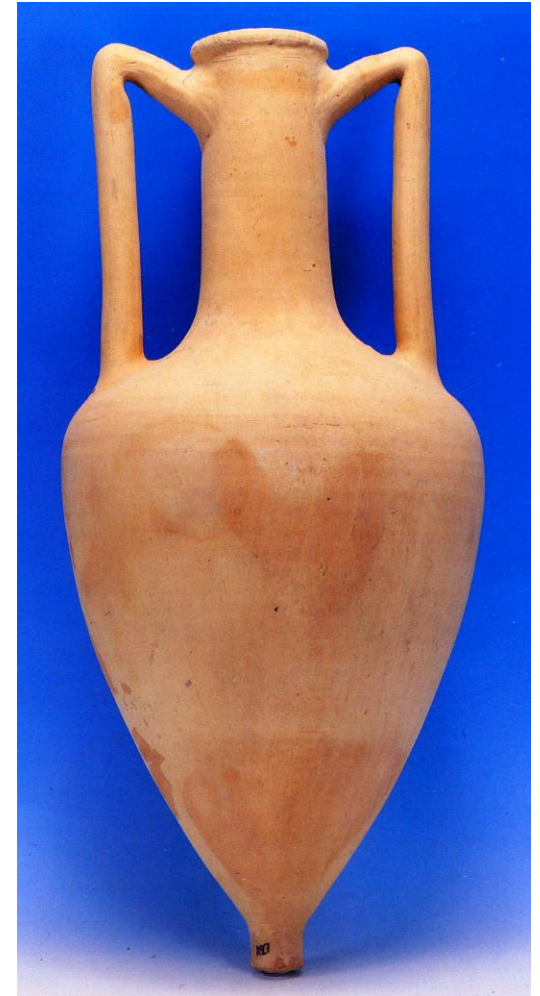
アンフォラ＝本来は両側に把手のある容器の総称
ワインなどの液体商品を輸送するための土器

アンフォラの特徴

持ち上げるのに容易なように、底部が尖っている
船底にぎっしり積むために、胴部は細長い
前4世紀の末から、しばしばスタンプを伴う

考古学的証拠としての重要性

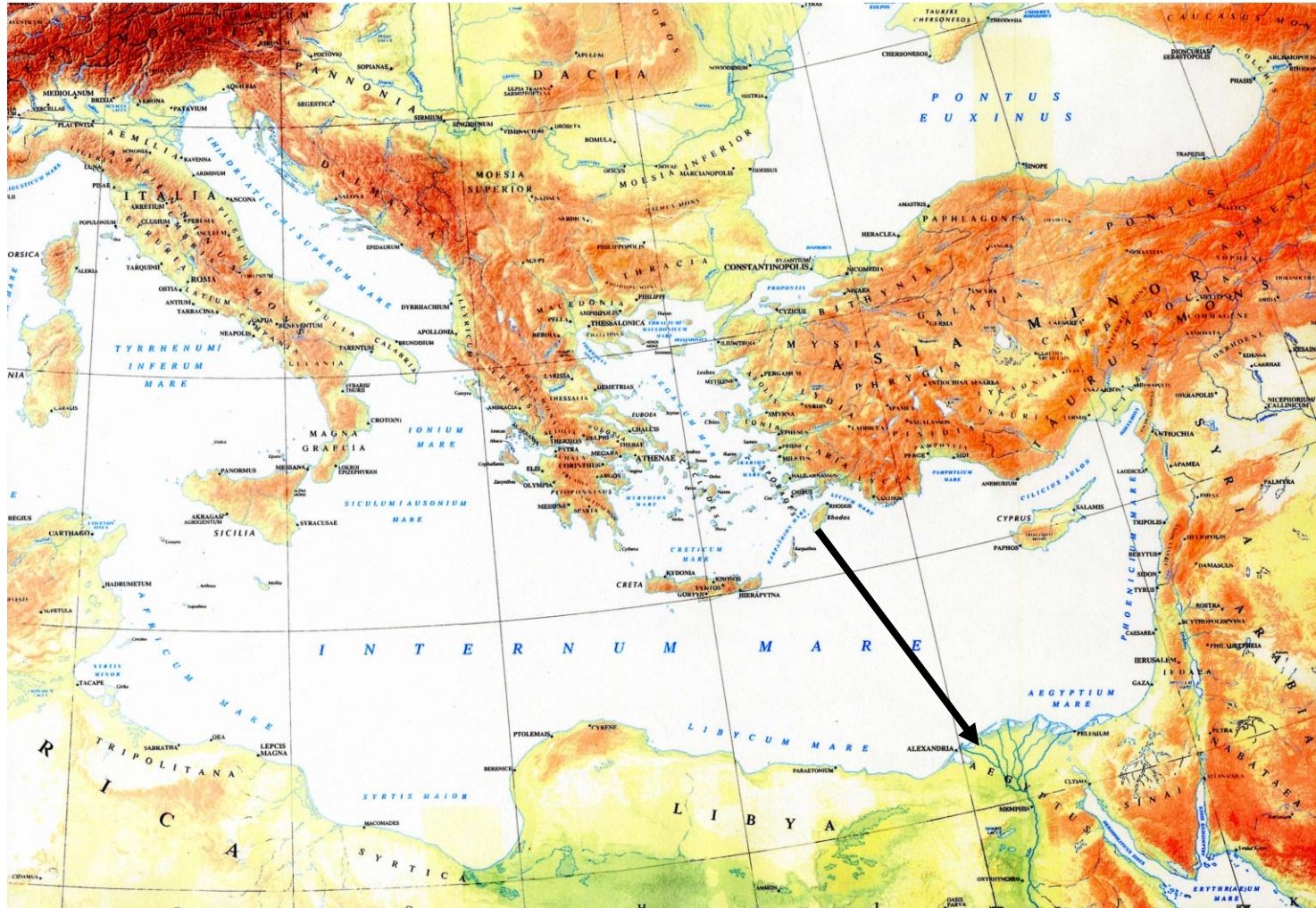
スタンプから詳細な編年が可能
産地同定が容易なため、交易ルートを復元できる



アコリス出土のアンフォラ上半部



東地中海とロドス



ロドス産アンフォラの工房銘スタンプの例 「アンティマコス + 杖のマーク」



ロドス産アンフォラの紀年銘スタンプの例

「神官アリストンの年 (ca.167 BC)、アルタミティオス月」



ロドスのコインとスタンプの意匠

太陽神ヘリオス頭部



https://en.wikipedia.org/wiki/File:Tétradrachme_de_la_cité_de_Rhodes_à_l'effigie_d'Hélios.jpg
2019年7月29日

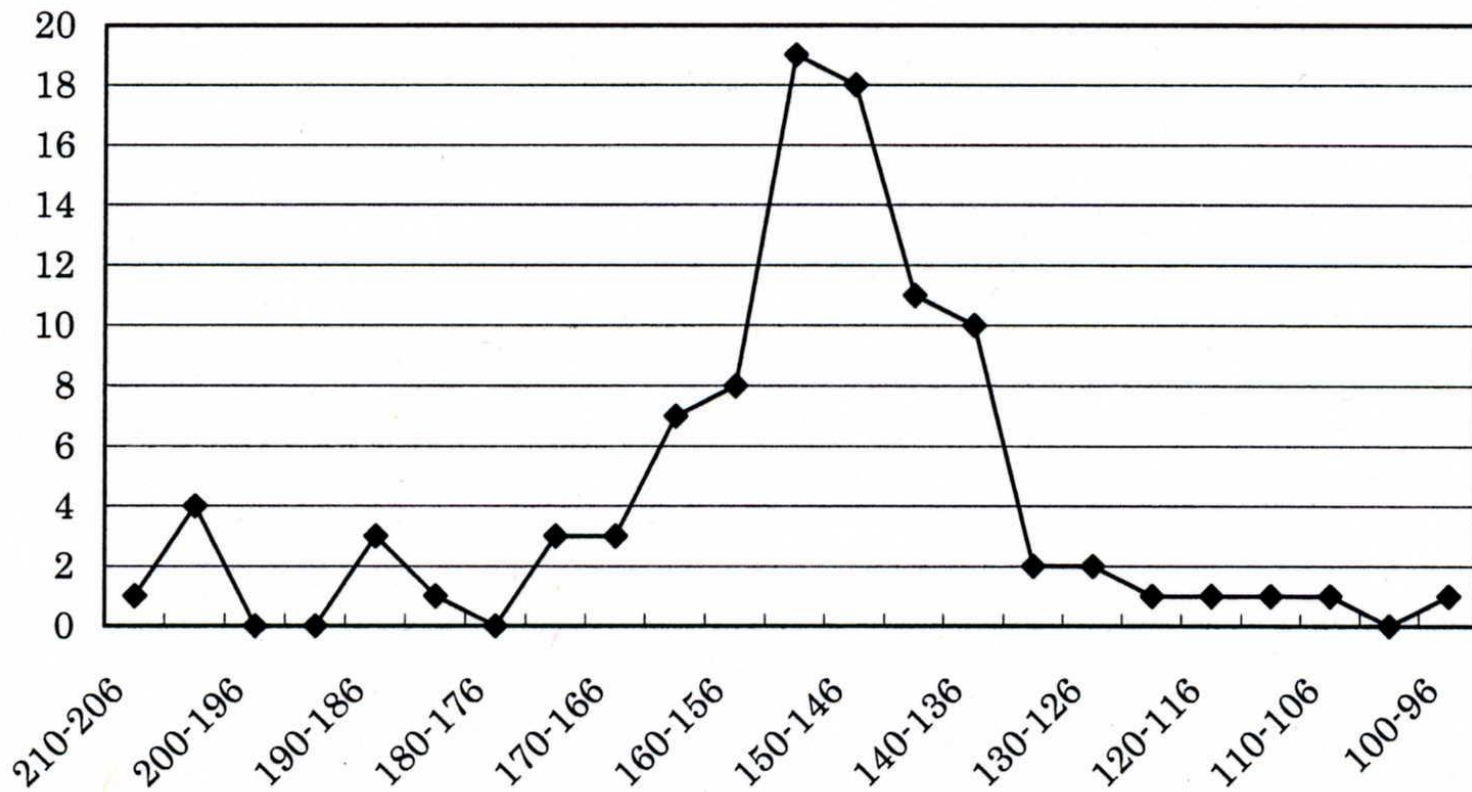
バラの花



出土したアンフォラ把手の実測



ロドス産アンフォラの年代分布



アンフォラの年代分布の意味

なぜ、アンフォラはこの地にもたらされたのか？

→おそらく石材を運んだ船の帰り荷

アンフォラの年代分布には二重の関係が反映されている

☆エジプトと地中海世界との関係

ロドスによる海上交易の展開

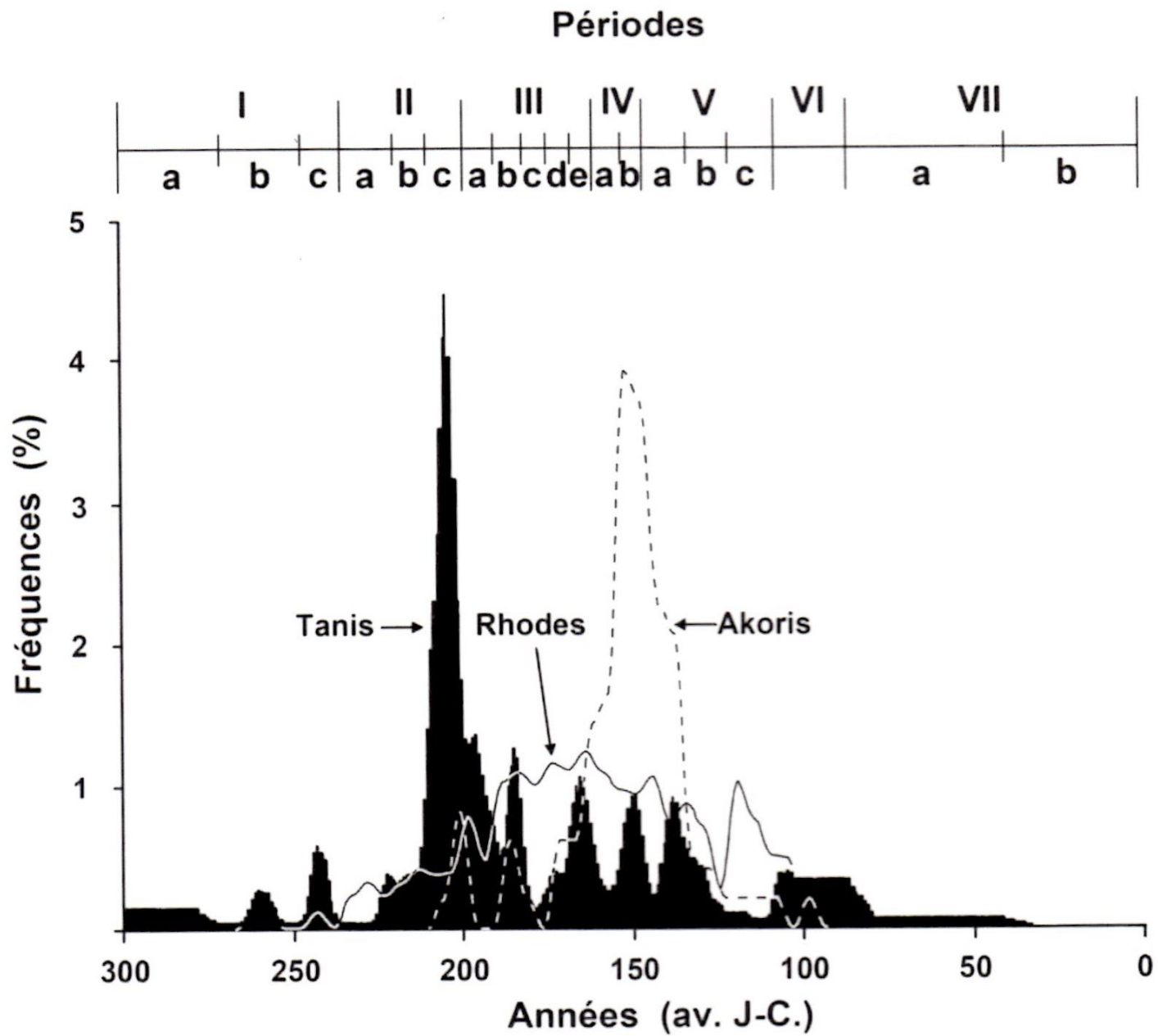
エジプトからの穀物と地中海からのワイン

☆アコリスと首都アレクサンドリアとの関係

アコリスからの石材とアレクサンドリアからのワイン

アレクサンドリア



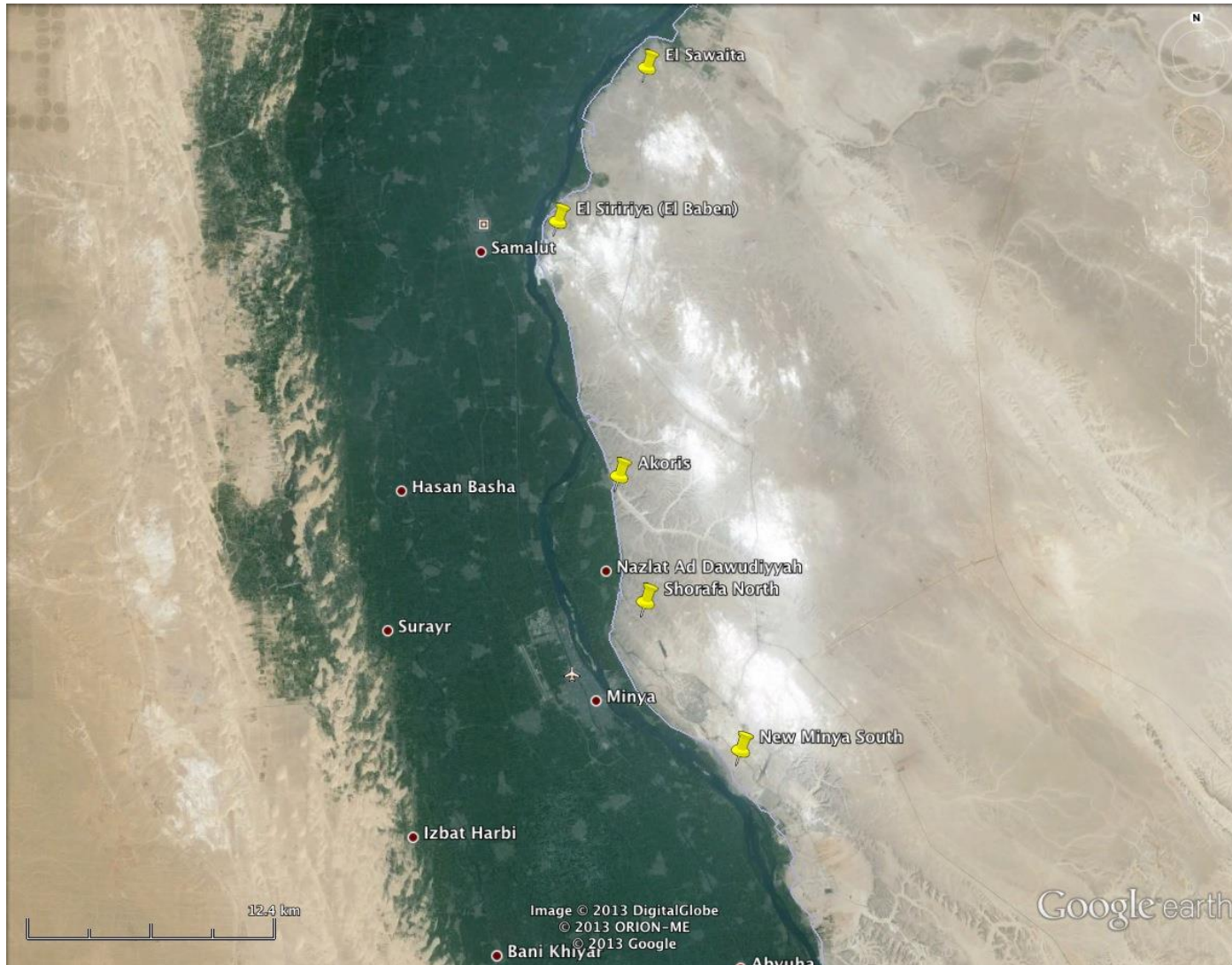


R. Chaby, *Les timbres amphoriques trouvés à Tanis de 1976 à 2008*, Paris, Fig.2

遺跡周辺の古代の採石場



中エジプトの古代採石場跡



現代の採石場の様子 (El Siririya)



← アコリス

ニュー・メニア採石

メニヤ

4.50 km

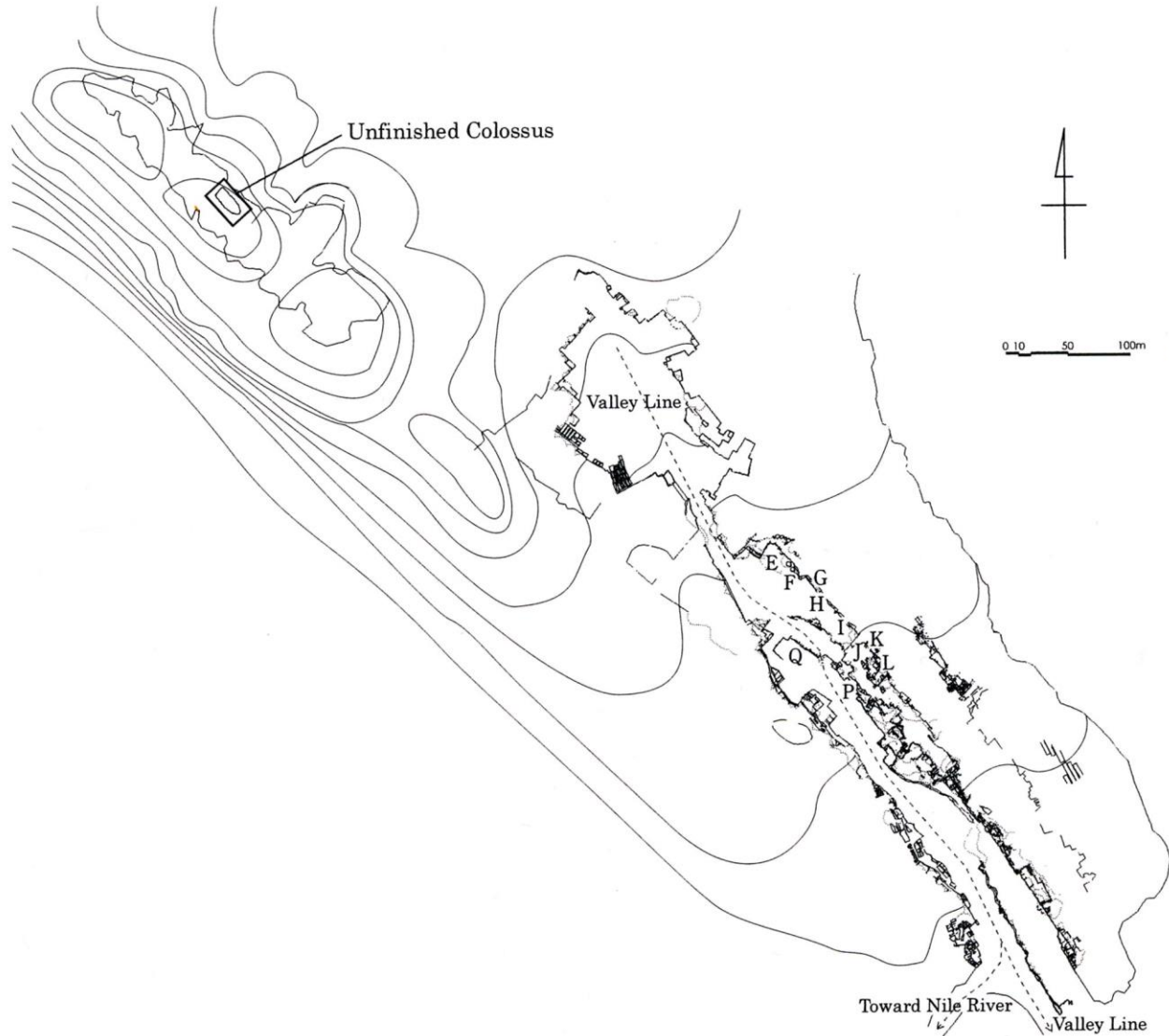
Image © 2018 DigitalGlobe

Image © 2018 DigitalGlobe

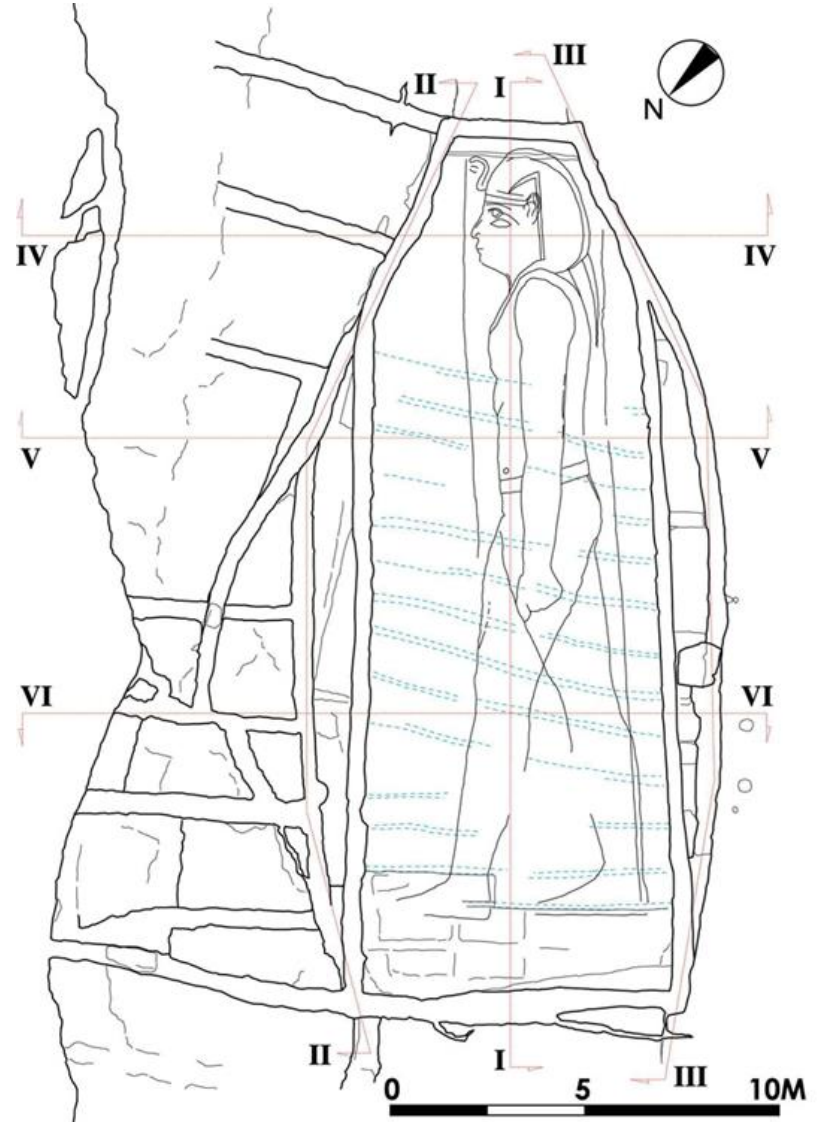
Google Earth



ニュー・メニア採石場のプラン



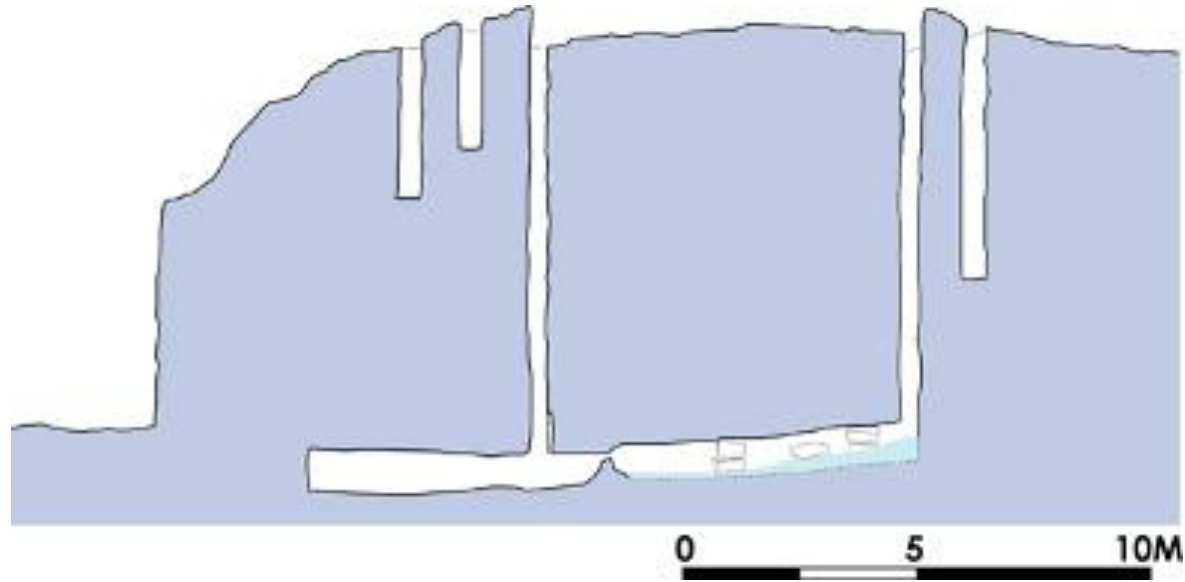
プトレマイオス朝時代の未完のファラオ巨像



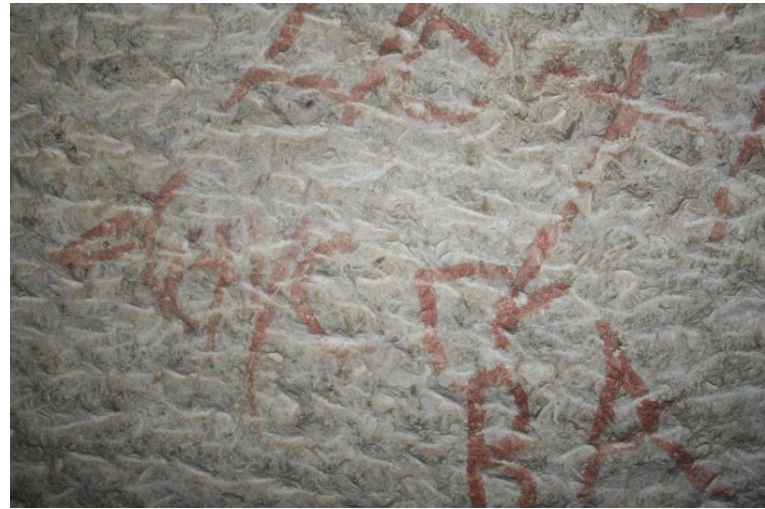
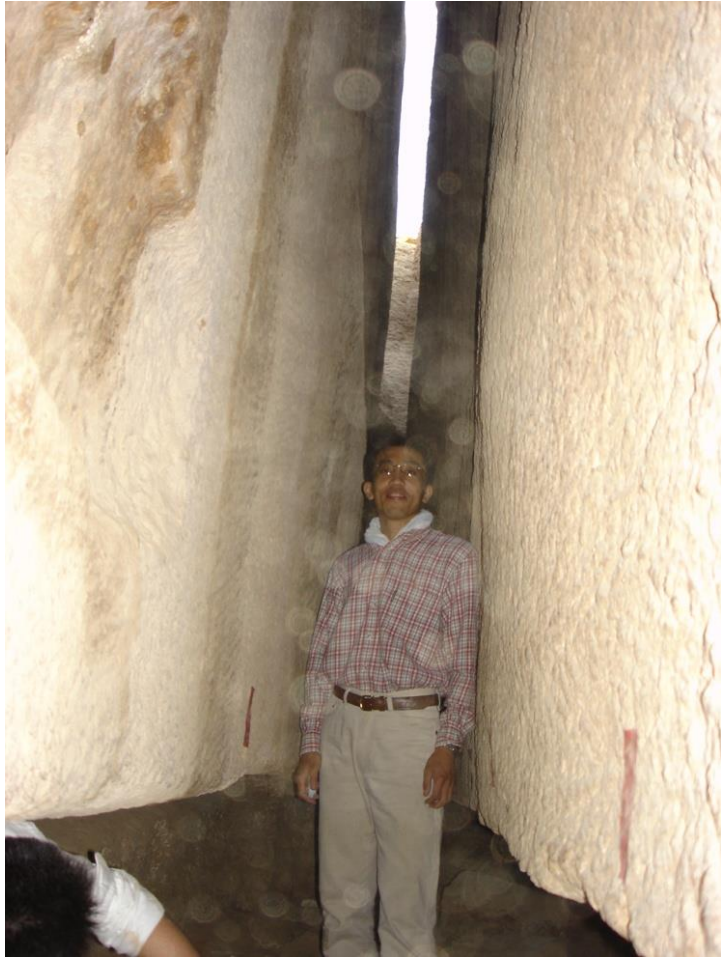
巨像ブロックの表面



巨像ブロックの断面と底部



巨像底部天井面のグラフィティ



ニュー・メニア採石場全景



谷の東側



治世35年、エペイフ月21日のグラフィティ



L14bis



Handwritten Greek text in red ink, including the number 16(日)

治世 35(年) エペイフ(月)

Handwritten Greek text in red ink, including the name Διμήτριος

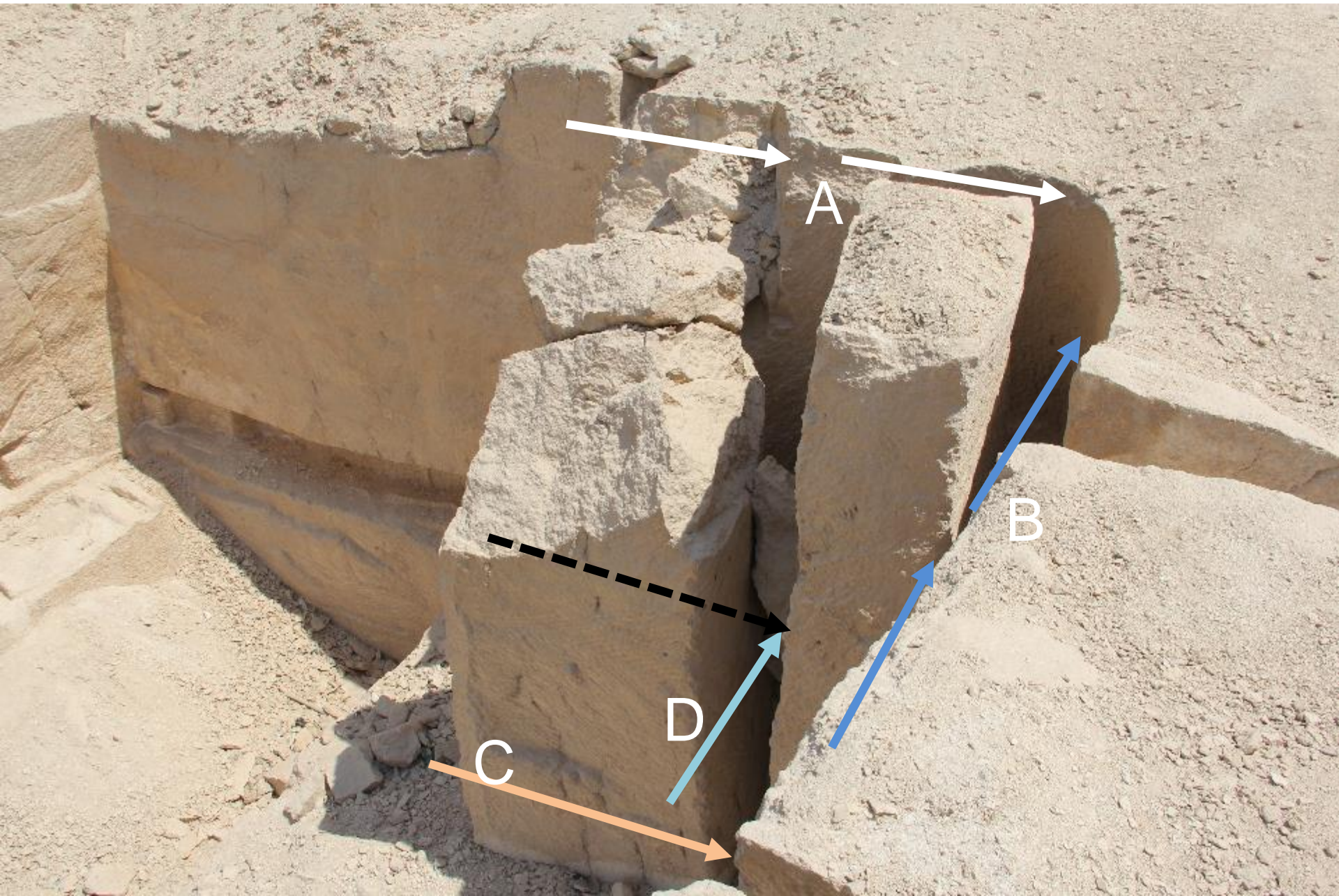
デーメート(リオス)・ドローモ(ノス)

Handwritten Greek text in red ink, including the number 8 and the name Α

3 1/3

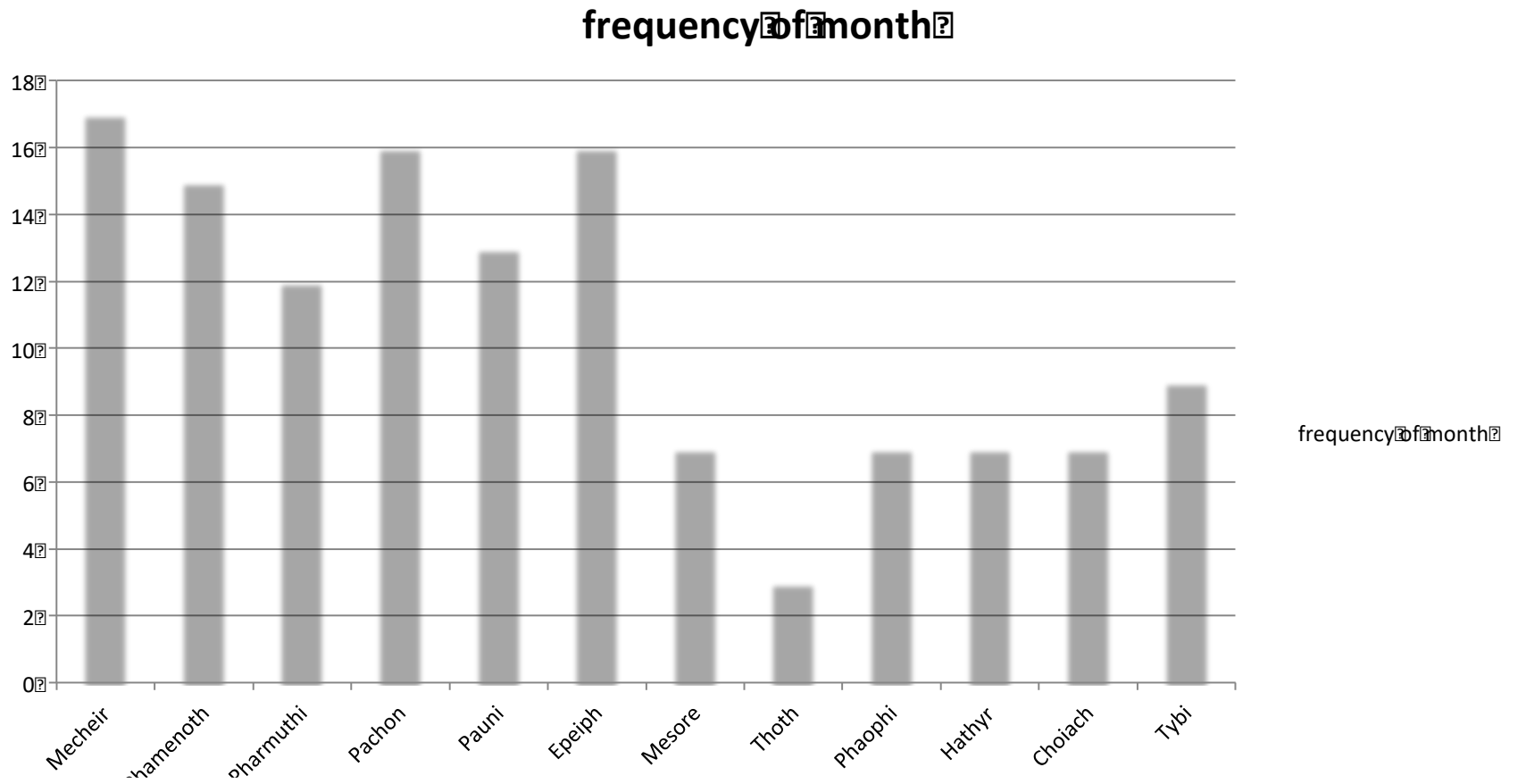
1







採石場の季節性











N30

N31





ヘレニズム史の再構築に向けて

かつてのプトレマイオス朝エジプトに対する理解

周辺世界からは孤立した官僚主義的中央集権制国家

新たなプトレマイオス朝エジプト像

地中海世界と密接に結びついたダイナミックな文化交渉の舞台

→現代の「グローバル化」を歴史的に検証するための格好の事例

日本のメリット

エジプト学と古典考古学との壁の低さ

「プトレマイオス朝の考古学」の魅力

豊富な文字情報と考古学的情報との統合

物的痕跡を通して、この世界に生きていた人々と出会う

2018年1月9日 ニュー・メニア採石場にて





الله رسول الخواجة فرنسا

ナイルの夕陽